

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

運用設計導入コース (第1回)

運用フレームワークの考え方

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

事後課題

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

2022-12-14

<https://www.opslearn.jp/>

課題の実施について

- ・ 課題に「正解」はありません。
- ・ ご自分の視点から、率直かつ気軽に記述してください。
- ・ 日頃、なんとなく気になっていることや、現場の雑談で出てくることなどを文章化する、ということを意識してみてください。

提出期限: 2022/12/28(水) 12:00

直前の提出が集中すると、講師が目を通す時間が取れない場合がありますので、
早めのご提出をぜひよろしくお願いいたします。

提出が遅れた場合でも、講義の前後などに確認させていただきます。

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

OpsLearn

受講者情報の記載

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

<https://www.opslearn.jp/>

受講者情報の記載

受講者情報	氏名 (任意)	
	運用現場における役割 (必須)	
	記入日 (必須)	

- ・ **氏名:** 記載は任意です。(記載する場合は氏と名の間に半角空白を記述してください。)
- ・ **運用現場における役割:** 主にどんな役割を担っているか、講師が理解しやすいように簡潔に記述します。
- ・ **記入日:** 提出前の最終更新日を記述します。(数日程度の誤差は問題ありません。)

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

OpsLearn

1. 運用現場のAsIs

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

<https://www.opslearn.jp/>

Asls-1 「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」の有無

1	現在の運用現場において、「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」の心当りはありますか？ 無い場合は「無い」と、有る場合は「有る」と記述してください。	無い or 有る
---	---	----------

- ・ 「無い」か「有る」のどちらかを残します。
- ・ あまり考え過ぎず、現時点での感覚に従って選択します。

運用組織以外の方は、運用組織を外部から見た場合の観点で考えてください。

Asls-2 一番気になっている「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」

2 (心当たりがある場合)	どのような「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」があるか、最も気になっているもの1つ簡潔に記述してください。	
------------------	---	--

- Asls-1で「有る」と答えた場合のみ、記述します。
- 日頃最も気になっている「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」を、1つだけ簡潔に記述します。

運用組織以外の方は、運用組織を外部から見た場合の観点で考えてください。

Asls-3 「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」の解消案 (例)

3 (心当たりがある場合)	その「矛盾」「曖昧さ」「運任せ」を、どのように解消していくべきと考えますか？ 簡潔に記述してください。	
------------------	---	--

- Asls-1で「有る」と答えた場合のみ、記述します。
- Asls-2で気になっている点を、**どのように解消**していくべきと考えるか、簡潔に記述します。
- ご自分自身でその解消を担当できるかどうかは気にせずにお書きください。

運用組織以外の方は、運用組織を外部から見た場合の観点で考えてください。

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

OpsLearn

2. 運用現場のToBe

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

<https://www.opslearn.jp/>

ToBe-1 現時点での最終ToBe像

1	今の運用現場において、ご自分が考えている 現時点の「最終ToBe」 を簡潔に記述してください。	
---	--	--

- 今の運用現場において、ご自分が考えている**現時点の「運用のあるべき姿」**(最終ToBe)を簡潔に記述します。
- 実現可能かどうかは、あまり気にせずにお書きください。

ToBe-2 半年後の中間ToBe (例)

2	もし予算、時間、リソースなどの制約が全く無いと仮定して、半年後の「中間ToBe」として掲げたいものを <u>1つだけ</u> 簡潔に記述してください。 (ご自分がそれを担当する必要は無いものとします。)	
---	--	--

- もし制約が全く無いと仮定して、「**半年後のあるべき姿**」(中間ToBe)として掲げたいものを1つだけ簡潔に記述します。
- 「半年後のあるべき姿」(中間ToBe)は、ToBe-1の「運用のあるべき姿」(最終ToBe)へのマイルストーンになっていることが望ましいです。(必須ではありません)
- ご自分がその推進を担当するかどうかは気にせずにお書きください。

ToBe-3 半年後の中間ToBe (モチベーション)

3	上記の「中間ToBe」を掲げた理由を、簡潔に記述してください。	
---	---------------------------------	--

- ToBe-2の「半年後のあるべき姿」(中間ToBe)を掲げた理由(モチベーション)を簡潔に記述します。
- できるだけ、批判的な表現をせず、率直な言葉でお書きください。

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

OpsLearn

3. 運用現場の「運用の羅針盤」

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

OpsLearn

運用設計ラーニング

<https://www.opslearn.jp/>

3. 運用現場の「運用の羅針盤」(ロードマップ案)

	今の運用現場の「AsIs」を前提として、2.2の「中間ToBe」を半年で達成するためには、どのようなロードマップが必要か簡潔に箇条書き形式で記述してください。	Step1. Step2. Step3. (必要に応じてステップを追加してください。)
--	---	--

- ・今の運用現場の「AsIs」を前提として、AsIs-2の「中間ToBe」を半年で達成するためには、どのようなロードマップが必要か考えます。
- ・ロードマップ案を、箇条書きで記述してください。(必要に応じてコメントの記述が有ると尚良いです。)

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn

OpsLearn

課題の提出

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

OpsLearn
運用設計ラーニング

課題の提出ファイル名

- ・ 提出ファイル名: **姓-名.xlsx**
 - ・ (例) 運用 太郎さんの場合: **unyo-taro.xlsx**
- ・ 同一読み仮名の方が複数いらっしゃる場合は、**御社のメールアドレスの命名規則に準じた表記**をお願いします。

姓名情報は、ファイルの識別以外の目的では利用しません。
受講者情報の「氏名」が空欄の場合は、匿名として取扱います。

課題の提出方法

研修担当者様のご指示に従ってください。

- ・ **提出方法1: 講師にメールで送付する。**
 - ・ メールタイトル: "提出: OpsLearn 導入1 事後課題"
 - ・ メール宛先: opslearn-ctc@a.opelab.jp
- ・ **提出方法2: 研修担当者様に取り纏めて講師に送付する。**
 - ・ 送付方法は、研修担当者様にご確認ください。